



近畿地方整備局 港湾空港部	配布日時	平成31年3月22日 14時00分
資料配布		

件名	瀬戸内海地域のクルーズ振興に向けて！ ～「瀬戸内海クルーズ推進会議 第1回近畿エリア会議」の開催～
----	--

概要	<p>瀬戸内海クルーズ推進会議とは、瀬戸内海が「エーゲ海」や「カリブ海」に並ぶブランド力の高いクルーズ海域となることを目指し、沿岸自治体、国の機関で構成される「瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会」のもと、瀬戸内海クルーズ振興のために開設された会議です（平成30年6月）。</p> <p>今会議は、瀬戸内海沿岸地域のうち、近畿地方に属する構成員と、関係団体等により構成される第1回目の会議です。（近畿地方のほか、中国・四国・九州地方を含む全体会議の第1回は、平成30年12月13日に広島市において開催されました）</p> <p>会議では瀬戸内海クルーズとして今後取り組むべき課題や、いかにしてクルーズ船を瀬戸内海地域に誘致するかについて、話し合いを行います。</p> <p>日時 平成31年3月26日（火） 10時00分より 場所 神戸市中央区海岸通29 神戸地方合同庁舎 3階 第6共用会議室</p> <p>添付資料：別紙1（議事次第） 別紙2（参加者名簿） 別紙3（瀬戸内海クルーズ推進会議 概要） 別紙4（瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会について）</p> <p>【取材について】※詳細は（別紙5） カメラによる撮影は冒頭の挨拶までとし、傍聴は（別紙1）の次第3まで可能です。会議終了後、会場にて質疑対応致します。</p>
----	--

取り扱い	
------	--

配布場所	神戸海運記者クラブ、神戸民放記者クラブ、みなと記者クラブ、港湾新聞社、マリタイム・デイリーニュース社、海事プレス、港湾空港タイムス（都市計画通信社）、（株）建通新聞社
------	---

問い合わせ先	国土交通省 近畿地方整備局 港湾空港部 港湾計画課長 松本 伸春（まつもと のぶはる） 課長補佐 中川 耕三（なかがわ こうぞう） TEL 078-391-8361 FAX 078-325-8288
--------	---

瀬戸内海クルーズ推進会議 第1回近畿エリア会議
議事次第(案)

日時：平成31年3月26日(火) 10:00~12:00

場所：神戸地方合同庁舎 第6共用会議室

- 1 開会挨拶
- 2 瀬戸内海クルーズの推進について
- 3 クルーズ動向等に関する話題提供
- 4 参加自治体からのプレゼンテーション及び意見交換
- 5 閉会挨拶

「瀬戸内海クルーズ推進会議」
第1回近畿エリア会議 参加者名簿

区分	エリア会議構成員
港湾管理者	大阪府
	大阪市
	兵庫県
	神戸市
	和歌山県
地方自治体	堺市
	貝塚市
	高石市
	岬町
	姫路市
	明石市
	高砂市
	南あわじ市
	和歌山市
	由良町
民間団体等	大阪大学大学院 赤井伸郎教授
	公益財団法人大阪観光局
	関西エアポート(株)
国の機関	近畿運輸局
	神戸運輸監理部
	近畿地方整備局
区分	エリア会議参加者
オブザーバー	一般財団法人 みなと総合研究財団
	一般社団法人 港まちづくり協議会大阪
	一般社団法人 KIX泉州ツーリズムビューロー
	関西経済同友会常任理事 上村多恵子
	株式会社 JTB
	株式会社 日本旅行

「瀬戸内海クルーズ推進会議」について

設立の背景

○瀬戸内海には数多くのクルーズ船の寄港が可能な港湾が存在するもののクルーズ船の寄港地が一部の港湾に限定されていること等、瀬戸内海全体としてクルーズ船寄港による各種需要をうまく取り込めていない状況である。

○瀬戸内海のクルーズ振興についても、国、自治体、民間団体等が個別に取り組んできており、関係者が一体的にクルーズ振興するためのまとまった推進母体が存在しておらず、対外的に「瀬戸内海クルーズ」を発信する機能が不足していた。

設立の趣旨

○瀬戸内海独自の魅力、特色を活かした独自のクルーズ振興を図り、瀬戸内海が世界的に知名度の高い「エーゲ海」や「カリブ海」等に並ぶブランド力の高いクルーズの海となることを目指す。

○その取組みを通じて当該海域・地域の振興を目指すとともに世界に誇れる主要な観光圏としての地位向上を目指す。

推進会議の設立

○瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会の下に、会員及び民間団体等から成る「瀬戸内海クルーズ推進会議」(以下「推進会議」という)を設立する。

推進会議の構成員

○推進会議は参加を希望する会員及び会員が推薦する民間団体等により構成する。

○推進会議の事務局は、中国地方整備局、四国地方整備局、近畿地方整備局、九州地方整備局に置くものとする。なお、総括事務局は中国地方整備局とする。

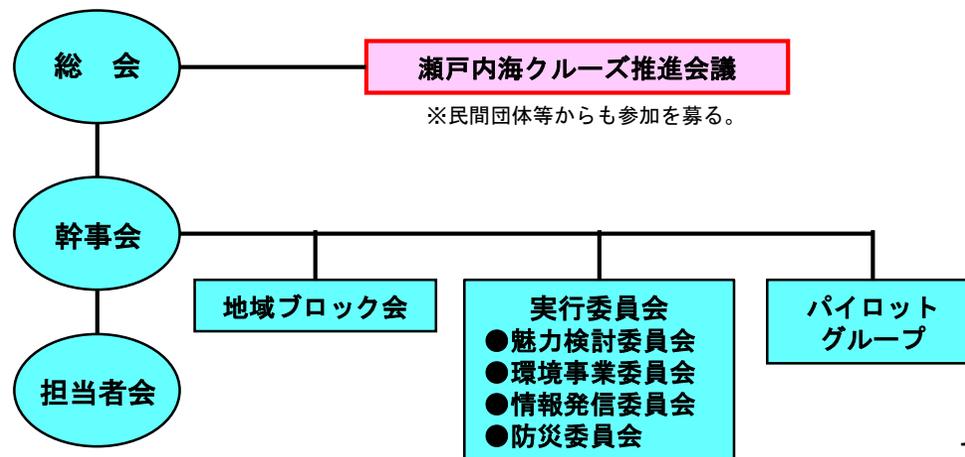
推進会議の主な活動内容

○瀬戸内海クルーズ振興のための施策提案

○瀬戸内海クルーズの広報

○その他関連する業務

瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会 組織図



瀬戸内海クルーズ推進会議の運営体制

瀬戸内海クルーズ推進会議は、重要港湾以上の港湾管理者をかねる地方自治体、民間団体等、国の機関から構成される『全体会議』及び、近畿・中国・四国・九州の各エリアに係る構成員から構成される『エリア会議』から構成。

瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会

瀬戸内海クルーズ推進会議

全体会議

第1回は平成30年12月13日に広島市において開催

【メンバー】

- ・重要港湾以上の港湾管理者をかねる地方自治体
- ・広域的活動する民間団体等
- ・国の機関(各地方整備局・運輸局)

【役割・取組内容】

- ・瀬戸内海の全体の課題整理
- ・瀬戸内海全体におけるクルーズ振興方策の検討
- ・クルーズ振興に関する取組みの実行及び全体の取組の進捗管理

情報共有  提案・報告

エリア会議

【メンバー】

- ・各エリアの重要港湾以上の港湾管理者をかねる地方自治体
- ・各エリアの民間団体等
- ・各エリアの地方自治体
- ・各エリアの国の機関(各地方整備局・運輸局)

【役割・取組内容】

- ・各エリアの課題整理
- ・各エリアのクルーズ振興方策の検討
- ・クルーズ振興に関する取組みの実行及びエリアの取組の進捗管理

近畿エリア会議

事務局:近畿地方整備局
(港湾空港部)
開催予定:第1回(3月26日)

中国エリア会議

事務局:中国地方整備局
(港湾空港部)
開催予定:第1回(2月7日)
第2回(3月25日)

四国エリア会議

事務局:四国地方整備局
(港湾空港部)
開催:第1回(2月25日)

九州エリア会議

事務局:九州地方整備局
(港湾空港部)
開催:第1回(2月15日)

瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会(通称:海ネット)

海ネットとは

「瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会」(通称:海ネット)は平成3年5月に設立され、瀬戸内海沿岸市町村相互の連携により、瀬戸内海の多様な資源を活かした人の流れを創り出し、防災ネットワーク機能の強化を視野に入れた瀬戸内・海の路の利用振興を図りつつアメニティー豊かな地域として沿岸地域全体の発展に資することを目的としている。

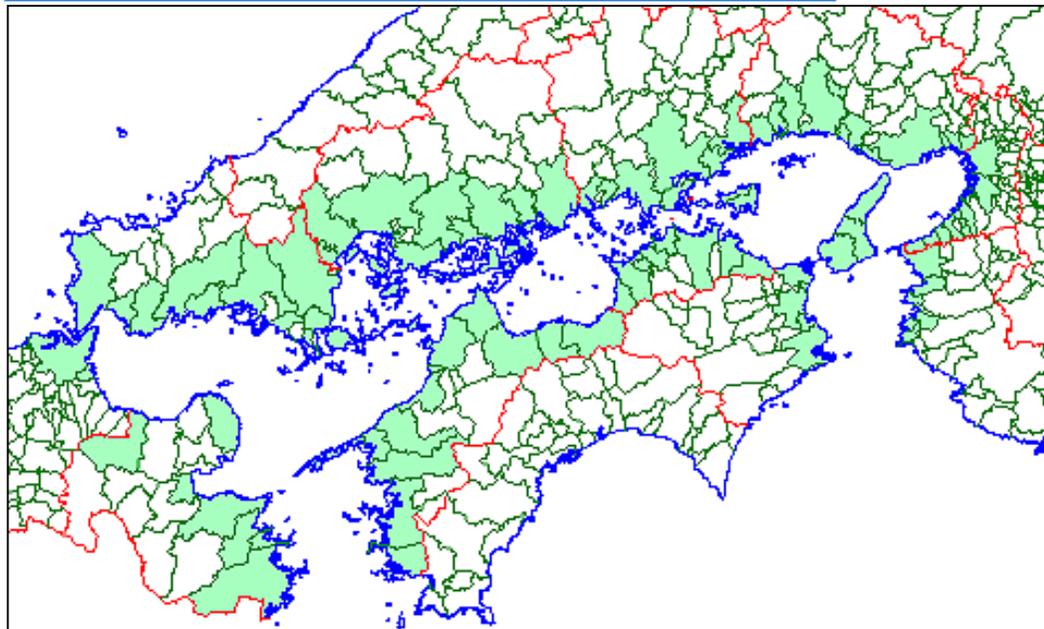
海ネットの活動指針

- 高速海上交通時代に対応した今日的意義のある「海の路の構築」、並びに地震津波に対応した防災ネットワークの整備
- 瀬戸内海の景観、歴史、文化、食、街並み等インバウンド観光時代における瀬戸内の魅力発信
- 失われた干潟、藻場の再生や災害、荒廃によるはげ山の修復等の瀬戸内海的环境創造

歴代会長

平成 3年～ 6年	姫路市長	(戸谷 松司)
平成 7年～10年	坂出市長	(松浦 稔明)
平成11年～14年	小松島市長	(西川 政善)
平成15年～18年	玉野市長	(山根 敬則→黒田 晋)
平成19年～20年	下関市長	(江島 潔→中尾 友昭)
平成21年～26年	大竹市長	(入山 欣郎)
平成27年～	和歌山市長	(尾花 正啓) ※敬称略

海ネット会員(127会員:平成31年3月現在)



- ・瀬戸内海沿岸の107市町村、
- ・11府県
- ・国土交通省9地方機関

取材要領

1. 事前申し込みについて

当日取材を希望される方は、**近畿地方整備局 港湾計画課** まで、FAXにて事前申込みをお願いします。事前申込みが無い場合は、取材ができませんのでご注意下さい。

(1) 申込期日は、厳守でお願いします。(3月25日(月) 16:00迄)

・申込先(FAX): 078-325-8288

※申込期日に間に合わない場合は、取材ができない場合があります。

(2) 別紙様式に以下の事項を記載して下さい。

- ・所属クラブ名
- ・会社名及び部署名、所在地
- ・取材者の役職・氏名(取材者全員の役職・氏名を記載願います。)
- ・取材希望箇所
- ・車両ナンバー(タクシー・レンタカーを利用の場合はその旨を明記願います。)
- ・連絡先(代表者1名で可)

2. 取材場所での留意事項について

<受付場所について>

- ・受付場所: 神戸地方合同庁舎 3階 第6共用会議室 会場受付
- ・受付時間: 9:30~10:00

<注意事項>

- ・カメラによる撮影は、冒頭の座長挨拶までとさせていただきます。
- ・傍聴は、(別紙1)議事次第の3まで可能です。
- ・会議終了後に、会場において質疑対応を行います。

3. その他

- (1) 現地では、係員の指示に従って下さい。
- (2) 取材中は、身分証明書、自社腕章を必ず着用願います。

別紙

取材申込書

取材を希望する場合は、この様式により、下記連絡先まで FAX でお申し込み下さい。
申込み締め切りは、3月25日(月) 16:00迄です。

申込み先 (FAX 番号) 078-325-8288

所属クラブ (所属するクラブに○をつけて下さい)

- ・神戸海運記者クラブ
- ・みなと記者クラブ
- ・神戸民放記者クラブ
- ・その他 ()

会社名及び部署名、所在地

取材者 役職・氏名 (全員の役職・氏名を記載願います。)

① (代表者) 車両No. _____

② 車両No. _____

③ 車両No. _____

④ 車両No. _____

※レンタカーやタクシーを利用する場合は車両No.の欄に「レンタカー」「タクシー」とご記入下さい。

連絡先 (代表者の連絡先)

上記のとおり取材を申し込みます。

近畿地方整備局 港湾計画課 あて